



勝海舟記念館

開館5周年記念特別展

「収蔵資料展 守り伝える海舟の歴史遺産」

開館5周年を記念し、これまでの調査研究により新たに発見された資料約10点を一挙初公開。まだ誰も見たことのない資料から、海舟の知られざる一面や生涯的一幕までをご覧ください。

▶開催期間 11月10日(日)まで
午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
(月曜休館。10月14日、11月4日は開館)

▶所在地 南千束2-3-1

▶観覧料 一般300円、小・中学生100円 ※各種割引有り



詳細はコチラ



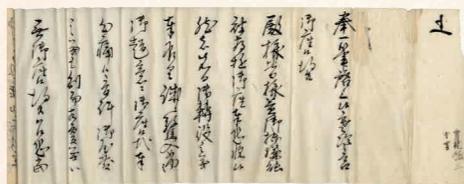
新出！海舟の勉強ノート

勝海舟自筆 ノート
(安政2～5(1855～1858)年ごろ)



海舟の師・小楠の姿

原田直次郎作 横井小楠肖像
画(明治24(1891)年ごろ)



海舟不在中の神戸の状況を伝える手紙

〈勝海舟宛て〉中里謙三書状(元治元
(1864)年12月6日付)



海舟の愛した
洗足池で
新たな一面を知る

勝海舟肖像写真
1860年、サンフランシスコ
にて



この秋、おおたの文化にふれてみませんか

郷土博物館

特別展

「矢を放て！ ～関東の弓矢、一万年～」

長い歴史の中で、狩猟具や武器、軍事力の象徴など、さまざまな役割を与えられてきた弓矢。大田区でも、縄文時代から古墳時代までの弓矢の先に付ける鏃やじりが出土しています。本展では、関東における縄文時代から現代までの弓矢の歴史を紐解きます。

▶開催期間 10月8日(火)～12月1日(日)
午前9時～午後5時(月曜休館。10月14日、11月4日は開館) ※展示替えのため9月30日～10月7日は休館

▶所在地 南馬込5-11-13

▶観覧料 一般(区内在住・在学300円、区外500円)
中学生以下の方(区内在住・在学100円、区外200円)
※各種割引有り



詳細はコチラ

古墳に副葬された鉄鏃

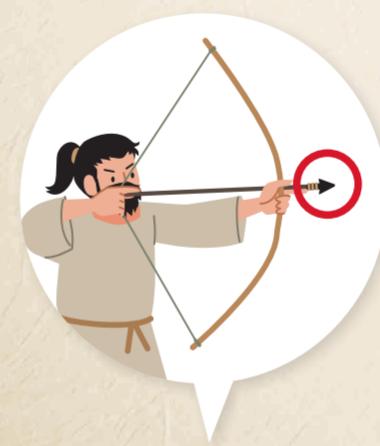
古墳時代の鉄鏃(雁股鏃) / 大田区
多摩川台1号墳(江戸東京たても
の園所蔵)



都内の博物館では初展示！

紙本着色新田大明神縁起絵(部分)
/ 江戸時代(新田神社所蔵、(株)半田
九清堂画像提供)

※期間内に展示替えあり



縄文時代には石鏃せきぞくに使用
黒曜石は切れ味が良く、



黒曜石で作られた縄文時代の石鏃
大田区大谷・下谷遺跡
(郷土博物館所蔵)

関連イベントの詳細は4面へ